

みんなが知らない！
ルワンダのこと

ワークシート

1. 「ルワンダ」の冊子を読んで、興味をもったこと、疑問に思ったことは何でしょうか。

.....

.....

.....

2. ルワンダがかかえている課題を解決するために、
どういう取り組みをしたらよいと思いますか。
あなたの考えを書きましょう。

.....

.....

.....

3. 将来、ルワンダで仕事をするとしたら、あるいは、ルワンダの人
いっしょに仕事をするとしたら、どんな仕事をしてみたいと思いますか。
それはなぜでしょうか。

.....

.....

.....

年 組 氏名

2021年5月1日 初版発行
発行：独立行政法人 国際協力機構 (JICA)
本書に関するお問い合わせ：JICAアフリカ部アフリカ第三課
〒102-8012
東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
Tel：03-5226-8215(年末年始土日祝日を除く9:30~17:45)
E-mail：6rta3@jica.go.jp
URL：https://www.jica.go.jp/



監修：小峯茂嗣(アフリカ平和と再建委員会(ARC)事務局長／立教大学 異文化コミュニケーション学部 兼任講師)
落合雄彦(龍谷大学 法学部 教授)
編集制作：株式会社 ワン・パブリッシング
編集協力：株式会社WILL
表紙写真：©JICA, ©Shutterstock.com
イラスト：伊藤美樹 デザイン：chocolate.
国連SDGs HP(https://www.un.org/sustainabledevelopment/)
The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States.



JICAは、日本の政府開発援助 (ODA) を行う機関として、開発途上国への開発協力を実施しています。



ICTによる 国づくりがぐんぐん進む “アフリカの奇跡”

1994年、内戦中に生じたルワンダの大虐殺(ジェノサイド)は、国民の約1/8に当たる約80万~100万人が命を落とし、世界中に衝撃を与えました。その絶望から約30年、ルワンダは、ICT(情報通信技術)による国づくりを推進中。その復興と目覚ましい経済成長は、「アフリカの奇跡」と呼ばれています。

ルワンダ共和国
The Republic of Rwanda



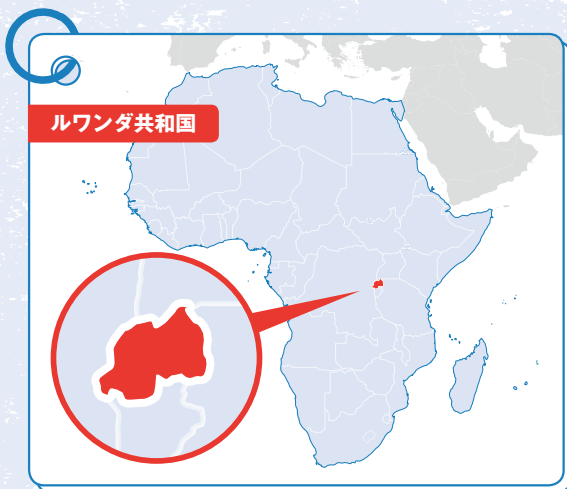
国旗の由来

青は幸福と平和、黄色は経済的発展、緑は繁栄への希望を象徴。24本の光を放つ太陽は、統一や透明性、忍耐のシンボルで、国民を導く光をあわす。



©Alamy / PPS通信社

2016年にオープンした国際会議場。アフリカでの国際会議を多く開催している。



ルワンダ共和国

ルワンダには、「フツ」「ツチ」「トゥワ」という異なる3つの民族が暮らしていましたが、その区別はそれほど明確ではありませんでした。しかしルワンダを植民地としたヨーロッパの国々は、人々を統治するために民族の違いをはっきりと定め、社会的な地位まで区分するようになりました。そのため、分断された人々の対立は時として深刻化しました。

そして、1962年に国が独立した後も、クーデターが起き、迫害もありました。1990年に始まった激しい内戦では、1994年に80万~100万人が

殺害されたとされるジェノサイドが起こり、約200万人が国外へ避難しました。

しかし国を破壊した内戦が終わると、新しい政府はすぐに人々の和解と復興に向けて、大きくかじを切りました。最初に行ったのは、身分証明書の民族名の記載をやめること。そして人々が一つにまとまるように、「統合と和解」の政策を掲げました。

さらに、アフリカのほかの国々とは異なり、石油や天然ガスなどの資源に恵まれず、港がないために、製造業にも不利な内陸国であるル

ワンダは、未来を見すえてICT(情報通信技術)による国づくりを始めることにしたのです。

カガメ大統領の強いリーダーシップのもと、海外からの支援も受けてICTの基盤を整備し、教育を充実させ、人材を育て、ビジネスのしやすい環境を整えていきました。女性たちの活躍や、海外で知識や技術を身につけて帰国した多くの避難民たちも大きな力になりました。

そして今、首都キガリのオフィス街には次々と新しいビルが建ち、世界中からICT関連産業などのさまざまな企業が集まり始めています。



ルワンダの500フラン札。パソコンに向かう子どもたちの姿が図柄になっている。



©JICA

都市部の学校では、パソコンルームが整備され、1人1台のパソコンを使って学習している。

ドローンが医薬品や血液を運び、銀行口座をもたない人々が電子マネーで買い物？

ジェノサイドによって働き盛りの人口の多くを失ったルワンダは、ICTの活用による経済復興を目指し、電気やガス、水道といった生活インフラを整備するより早く、光ファイバーケーブルを全国に張り巡らせました。

そして、子どもたちの教育を充実させ、特に英語や情報教育に大きな力を注いでいます。2024年までに、1人1台のノートパソコンで授業が受けられるよう整備する計画も進行中です。

今や、国民の約80%がスマートフォンや携帯電話を持ち、まだ電気の通っていない地域では、携帯電話の基地局でディーゼルや太陽光の発電機を使って電波を届けています。首都キガリでは、市民の足であるバイクタクシーを呼んだり、長距離移動のバスの座席を予約したりするのもアプリからです。ルワンダ版ウーバーーツ“Vubavuba”も人気です。

バスの運賃、レストランや商店での買い物、送金などは、日本でいうICカードやスマートフォンの電子マネーで決済する人が増加。銀行口座やクレジットカードを持っていない人が多いルワンダですが、ICカードやスマートフォンに現金をチャージして使うというやり方で、キャッシュレス化が始まっています。



医薬品や輸血用血液の不足に悩まされる地方の病院を支援するために、ドローンによる輸送サービスも始まった。



電気の通っていない地域では、車のバッテリーやソーラーパネルを利用した「充電屋」が活躍！

ルワンダの若手起業家にINTERVIEW

だれでも、簡単に、安全な飲み水が得られる社会をつくりたい！

私は2017年から、ルワンダの各地域に給水設備を整えるなど、水環境を改善する事業を行う会社を経営しています。2015年、首都のキガリから移住した東部の農村には、水道も井戸もありませんでした。家庭用の水を汲んでくるのは重労働で、そのために学校を休む子どもたちもいました。また、集めた水は不衛生で、病気の原因になることも。「この状況をどうにかしたい」と、会社を立ち上げることを決心したのです。もちろん、それは簡単なことではなく、多くの時間がかかりましたが、一緒に働いてくれる仲間が見つかり、そのおかげでビジネスを成長させることができました。今では、5万3000人以上の人々に安全な飲み水を提供できるまでになっています。

©IRIBA WATER Group Ltd.



イベット・イシムウェさん(25歳)

オープンスペースが人々の交流と新しいビジネスを生み出す

ルワンダにはICTを学べる専門学校や大学のほかに、ICTやデジタル機器を自由に使って、新しい事業や製品を考え出すために、だれでも無料で使えるオープンスペースや工房があります。

新しいビジネスを始めたいと考える人や技術者、大学生などが毎日集まり、パソコンを持って自由に席を移動しながら、ほかの利用者とディスカッションしたり、協力し合ったりしています。

そしてこの場所からすでに、たくさんの新しいビジネスも生まれてきています。



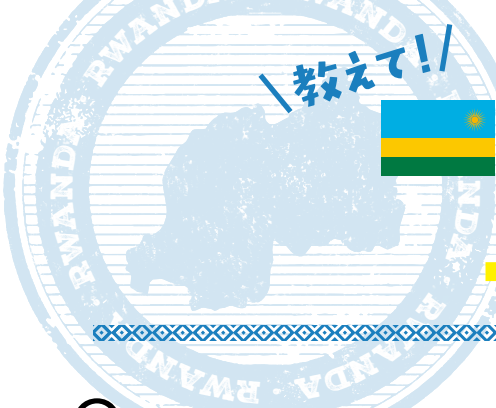
JICAの協力で2012年にできた「Kラボ」という名前のオープンスペース。

【国の経済の基盤をつくった日本人】

ルワンダが独立して間もない1965年、ルワンダ中央銀行総裁となったのは日本人の服部正也さんでした。服部総裁は、当時、人材も、金庫の金券(お金)も不足していた中央銀行を、自ら帳簿をつけながら立て直します。また大統領の信頼を得て、困窮していた国の経済改革にも取り組み、通貨や税金のしくみを整えたほか、バス公社の再建やコーヒーの輸出拡大などの産業育成にも力を尽くしました。



250の起業家を支援するプログラムでは、起業家が自分たちのビジネスアイデアの紹介を行った。



ルワンダって どんな国?

ルワンダ語であいさつ!



Q アフリカと聞くと、暑い国、砂漠、というイメージだけ?

A 一年中が春のようなすがすがしい気候

赤道に近い熱帯サバナ気候の国ですが、国土のほとんどが海拔1000~4500mの丘陵地や山岳地です。高山気候の影響を強く受け、首都キガリの気温は1年を通じて20℃前後。季節は雨季と乾季の2つですが、1年間を通して春か初夏のような、とても過ごしやすい気候です。



首都キガリを望む。夏でもとてもさわやか。

Q ルワンダの言語は何語なの?

A ルワンダで使われるのは4つの言語

公用語は、ルワンダ語、英語、フランス語、スワヒリ語の4つ。フランス語はベルギー植民地時代の名残です。英語は2009年に、スワヒリ語(東アフリカ共同体の公用語)は2017年に公用語に追加されました。政府機関や学校の授業では英語が使われます。



ルワンダ語しか話せない人も多い。

Q 人々はどんなふうに住んでいるの?

A 人々の生活レベルにはまだ大きな差が

都市部では、スマートフォンを持ってスーツにネクタイ姿で会社に行く人がいる一方、仕事に就けないで、生活が苦しい人々もいます。地方では約9割の人が農業を営んでいます。



学校は無償だが、貧しく通い続けられない子どももいる。

Q 国会の女性議員数(割合)が世界一ってほんと?

A 社会のあらゆる分野で、女性が活躍しています。

議席の30%以上を女性に割り当てるという法律があり、国会議員のおよそ3人に2人が女性。女性大臣の割合も50%以上。女性が活躍できる社会をつくるための政策を女性議員が次々に打ち出してきました。



女性国会議員がたくさんいる。

データで見るルワンダ

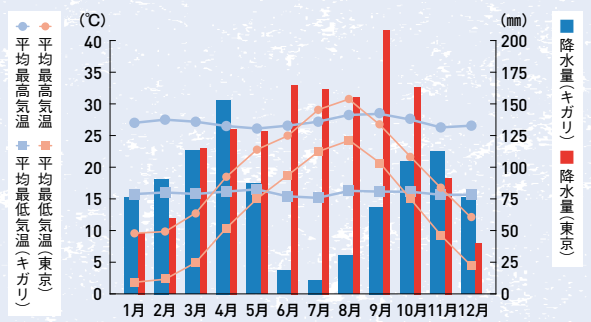
基本情報

- 人口: 1230万人(2018年) [東京都1390万人]
- 面積: 2.63万km²(四国の約1.4倍)
- 人口密度: 498.7人/km²(2018年) [日本348.9人/km²]
- 首都: キガリ
- 言語: ルワンダ語、英語、フランス語、スワヒリ語
- 宗教: キリスト教(人口の約90%)、イスラーム教

※人口密度は、推計人口とは出典が異なるため、計算すると値が異なる場合があります。

●年間平均気温と降水量(キガリ)

首都キガリでは、気温が10℃以下、あるいは30℃以上になることはめったにありません。

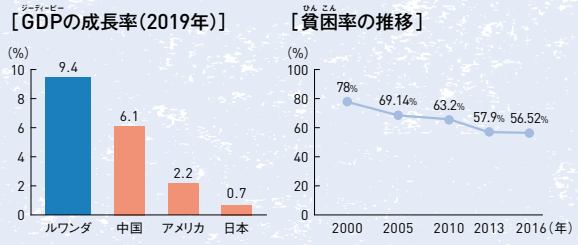


出典:世界気象機関

●経済成長率と貧困率

国内総生産(GDP)*の成長率(前年に比べてどれだけ成長したか)は8%前後ですが、まだ貧困者(1日1.9ドル未満で生活している人)が半分以上もいます。

*国内総生産(GDP)…国内で生産されたものによって生み出された利益。



出典:世界銀行

●国会での女性の議席数(2021年1月)

ルワンダでは、80議席中49議席(約61.3%)を女性議員が占めています。190か国中ランキング1位です。

順位	国	%	順位	国	%
1	ルワンダ	61.3%	11	フィンランド	46.0%
2	キューバ	53.4%	12	南アフリカ	45.8%
3	アラブ首長国連邦	50.0%	27	フランス	39.5%
4	ニカラグア	48.4%	35	イタリア	35.7%
5	ニュージーランド	48.3%	39	イギリス	33.9%
6	メキシコ	48.2%	49	ドイツ	31.5%
7	スウェーデン	47.0%	52	カナダ	29.6%
8	グレナダ	46.7%	67	アメリカ合衆国	27.3%
9	アンドラ	46.4%	166	日本	9.9%
10	ボリビア	46.2%			

出典:国連「国民経済計算データベース」



教えて！ ルワンダの中学生のこと

教えてくれたのは

マンジ・イシムウェ・エドリックさん

ニャマタのモンフォート
中学校の1年生。12歳。



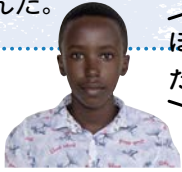
©JICA

はじめまして！
中学生の暮らしを紹介するね！

Q どんな名前が多いの？



A マンジは男女ともに人気の名前だよ。男性では英雄、女性では純粹という意味をもつんだ。



ぼくも“マンジ”だよ！

ルワンダの名前には姓がありません。ルワンダ語の名前と、キリスト教の洗礼名やフランス語の名前を組み合わせるフルネームになります。ですから家族でも、まったく異なる名前になります。

Q お気に入りの食べ物は？



A ジャが芋系の食べ物は何でも好き。それから、ピザとチョコレート！



©Radka Stankova / Shutterstock.com

ジャが芋、米、キャベツ、豆の煮込みが盛りつけられた、ルワンダでよく食べられている食事。



ニャマタは、首都キガリから少し離れた、きれいな町。



©Getty Images

学校制度

	6歳	12歳	15歳	18歳	
ルワンダ	6年 小学校 前期(1~3年生) 後期(4~6年生)	3年 中等教育 前期(1~3年生) 後期(4~6年生)	3年	4年 大学	
日本	小学校	中学校	高等学校	大学	

ルワンダは、ほかのアフリカ諸国に比べて資源の乏しい国です。そんな国が経済的に発展するためには、教育が大事だとルワンダ政府は考えています。中等教育後期(日本では高等学校)まで授業料が無料です。ほとんどの子が小学校には通いますが、中等教育後期の就学率となると30%程度です。



キガリの学校の授業風景。

Q 学校のことを教えて！



A 朝7時から学校が始まるよ。

7:00~10:00	授業(2コマ続けて)
10:00~11:00	休憩
11:00~12:30	授業
12:30~14:00	ランチ
14:00~15:00	授業
15:00~16:00	授業

中等教育の授業の科目には、英語、ルワンダ語、数学、物理、化学、生物、情報技術、歴史、地理、起業力教育、フランス語、スワヒリ語、体育があります。選択科目として、芸術や家庭科、農業が選べます。

学期は、9~11月、1~3月、4~7月の3学期です。12月はルワンダは乾季に当たり、暑いこの時期が日本の夏休みに相当します。

Q どんなふうに過ごすの？



A 放課後はスポーツをしたり、課外授業を受けたり、本を読んで復習したり。学校で人気のスポーツは、サッカー、バスケットボール、バレーボールかな。

Q 日本のことは知ってる？



A 父がJICAで働いていて、日本人と接する機会があったんだ。日本の第二次世界大戦の歴史も知ったよ。日本は先進国だと思う。日本文化も好きだな。

Q 将来、何になりたい？



A 飛行機のパイロット！

もっと知りたい！ ルワンダ②

ごみゼロの町

脱プラスチックを目指す

プラスチック汚染が大きな環境問題になり、日本でも2020年にレジ袋が有料化されましたが、ルワンダではすでに2008年から、ビニール袋などのプラスチック袋の使用を全面的に禁止しています。買い物はエコバッグか紙袋で。旅行のお土産などが入ったビニール袋は、空港で没収されてしまいます。

そして今は、コップや皿、ストローなどの使い捨てプラスチックの生産や販売、輸入の禁止、ペットボトルの回収とリサイクル義務などに向けて動いているところです。

ルワンダは、「アフリカのICT拠点」になるだけでなく、「世界のエコ先進国」になることも目指しています。



町中にはごみ箱も設置されている。

町中にも、ビニール袋禁止のポスターがある。

©Alamy / PPS通信社



マーケットもとても清潔。

©Rostasedlacek / Shutterstock.com

日本を初めて訪れる外国人の多くは、道端に落ちているごみや壁の落書きなどが少ない町の清潔さに驚くようですが、それはルワンダでも同じ。アフリカのほかの国や、海外のどの都市と比べても、その清潔さはダントツです。

首都キガリでは毎朝清掃員が町中を掃除し、地方の町や村でも毎日朝早くから道路を掃除するきれい好きな人々の姿が見られます。メイ

ンストリートはもちろん、裏通りに入っても、住宅街にも、人が集まるマーケットにも、ごみはほとんど落ちていません。

そして町だけでなく、クリーンな政治も目指しています。

また、女性が夜に一人で町を歩ける治安のよさも自慢です。

ウムガンダって何!?

ルワンダの町がきれいな秘密は、実はもう一つあります。それは毎月最終土曜日に定められた「ウムガンダ」の日。ウムガンダとはルワンダ語で「みんなのために、みんなで働く」という意味。この日は、18歳以上65歳未満の健康者(1家族からひとり)は、地域での労働作業に参加することが義務づけられています。

義務とはいえ、集まった人々は楽しそうに地域の掃除や草刈りなどを行い、ミーティングでは地域の問題を話し合っています。



ウムガンダで草刈り。



休憩をとりながら、開こん作業に汗を流す人々。



舗装されていないが、道路はこんなにきれい。

JICAの協力

掃除にも生活にも欠かせない水ですが……

ルワンダで水道が引かれた家に住む人は、都市部のわずか9%だけです。その水道も断水したり、水が濁っていたりするため、一度わかつて飲むか、飲料用の水を買っている人がほとんどです。

それ以外の人たちは、地域の水汲み場(共同水栓)の水を生活用水として使っていますが、自宅から500m以内に水汲み場がある立地は約60%。残りの家は、毎日遠い水汲み場まで通わなければなりません。水汲みには、女性や子どもが行くことが多いのですが、1km離れた水汲み場から20ℓ(約20kg)の水のタンクを運ぶと、往復で1時間もかかり、学校へ通う時間もなくなってしまいます。



共同水栓。タンクいっぱいに入ると約20kgになる。

JICAは、水と衛生の問題解決のために、これまで13万人以上の人のための給水施設を整備し、加えて維持管理や住民啓発のために専門家やボランティア「水の防衛隊」を派遣し、多くの人が安全な水を手取りできるよう活動を行っています。

ICTだけじゃない!

農業国ルワンダの未来は?



丘陵地帯では農地が狭く、土壌の流出も問題だ。下はルワンダでつくられている主な野菜。



トマト 玉ねぎ にんじん キャベツ

©Alamy / PPS通信社

©Sierra Romeo / Shutterstock.com

JICAの協力

アフリカで米づくり!?

ルワンダをはじめ、アフリカの多くの国ではキャッサバ(芋)やメイズ(とうもろこし)のペーストが主食ですが、経済成長や都市化などに伴って、米の人气が急速に高まっています。

しかし消費者の好みに合った品種開発が遅れていたり、異物混入や砕けた米といった収穫後の処理技術が未熟だったりするため、国産米は安い値段しかつかず、人気がありません。そのため米の生産は広がらず、貴重な外貨を米の輸入に使っているのが現状です。

JICAはルワンダに米づくりを広げるため、田んぼに水を供給するかんがい設備をつくったり、農業指導を行ったりしながら、米の品質改善や流通システムの整備にも力を入れています。



水の使い方についても、聞き取り調査を行った。

完成したかんがい設備。



JICAの協力

ルワンダ発→世界へ

ルワンダでは約100年前から、恵まれた気候や地形を生かしてコーヒー栽培が行われてきました。コーヒーは主要な輸出作物になりましたが、生産方法や加工方法が未熟だったため、世界の水準では、品質のよくない安価なコーヒーという位置づけでした。内戦が起きると、そのコーヒー畑も壊滅的な被害を受けました。しかしルワンダは、復興のシンボルとして高品質コーヒー(スペシャルティコーヒー)の生産を目指しました。そこでJICAは、コーヒーの専門家やJICA海外協力隊による、コーヒー栽培と加工、販売の指導などを実施。今やルワンダのスペシャルティコーヒーは、コーヒーチェーンのスターバックスで紹介されるなど、世界中から高い評価を得ています。



コーヒー豆の収穫の様子。

岩手県のりんどうもルワンダ経由で世界へ

コーヒーのように高い付加価値のある農業を展開していくため、日本の企業が立ち上げた農業ベンチャー、ブルーム・ヒルズ・ルワンダは、ルワンダでりんどうの栽培を始めました。

りんどうの産地・岩手県八幡平市と岩手大学の協力を得て、2015年からルワンダで栽培実験を続け、「安代の輝き」(品種)の栽培に成功。2018年に試験輸出すると、ウェディングブーケに青い花を入れる習慣があるヨーロッパで高い評価を得たため、オランダへの本格的な輸出が始まりました。

会社は、花の輸出を増やしていくとともに、農業のムダを省くというアイデアや技術を、ルワンダの人たちに伝えています。



ルワンダコーヒーの栽培では、コーヒーの品質にこだわり、農薬や化学肥料を使わず生産する農家もいる。

SUPPORT OF JICA

[スペシャルティコーヒーとは……]

- スペシャルティコーヒーは、
- ①産地や農園名など生産元がはっきりしている
- ②個性的で素晴らしい味わいがある
- ③欠点豆が少ない ことが条件。取引額は高価ですが、そのためには徹底した栽培管理、収穫、生産処理、選別、そして品質管理が必要です。



1



2

1.八幡平市に研修に来たルワンダの青年。 2.結婚式に"something four"、何か新しいもの、借りたもの、古いもの、そして青いものを身に着けると幸せになれる、というヨーロッパの古い言い伝えから、青いブーケが人気。



ゴリラにGPS!?

野生動物も伝統文化も大切に!

ルワンダには、ゾウ、キリン、シマウマ、ヒョウ、カバやワニなどさまざまな野生動物がすんでいます。ウガンダ共和国、コンゴ民主共和国にまたがるヴォルカン国立公園には、最大級の霊長類で絶滅危惧種のマウンテンゴリラが生息しています。

ゴリラは、内戦やむやみな捕獲、森林の伐採や人間からの病気の伝染などによって、一時は大きく数を減らしました。ですが、密猟パトロールや、観光と保護を結びつけた活動の成果で、現在約1000頭まで数を回復しました。

「ゴリラ・トレッキング・ツアー」では、ゴリラを間近に見られる。

©Johan Swanepoel / Shutterstock.com



©GUDKOV ANDREY / Shutterstock.com

【レンジャーは野生動物を守るプロ】

「ゴリラ・トレッキング・ツアー」の案内人を務めるレンジャーは、単なる観光ガイドではありません。レンジャーは国家公務員で、そのメインの仕事は、野生動物の保護です。絶滅の危機にあるゴリラを24時間体制で監視。毎日険しい山を登って、全頭の無事

と、検便などによって健康状態を確認します。全頭に名前がつけられ、鼻紋(鼻の中心部にある模様)で識別できるようにしたり、集団行動をGPSで管理したりしています。けがや病気のゴリラを見つけたら、すぐに専門医が呼ばれ、その場で治療が行われます。

ANIMALS



©Jungen Vogt / Shutterstock.com

ゴリラの観光ツアーに参加するには、まず国の許可証が必要です。参加できるのは1日80人、1グループは8人までと決められています。

レンジャーの案内でうっそうとした森や山の中を歩いていきますが、1時間で会えることもあれば、3時間かかる日も。参加費は一人約16万円と高額。ゴリラと一緒に過ごせるのは1時間だけですが、シルバーバックと呼ばれる巨大な雄が率いるゴリラの集団を、ふれ合えるほどの近さで見ることができるのが人気の秘密です。



©Pfothenpaparazzi / Shutterstock.com



©jaroslava V / Shutterstock.com

CULTURE



女性がつくる、幸せを呼ぶかご、「アガセチェ」。



©M-alqersh / Shutterstock.com

平和のかご「アガセチェ」

ルワンダ語で「平和のかご(アガセチェ)」という名前のついたかごは、ルワンダの紙幣や国章にも描かれている伝統工芸品。色づけされたサイザル麻*を編んでつくりま

す。かわいらしい形とデザイン、しっかりと閉まるふたが特徴で、卵や豆、肉といった大事な食品や貴重品を運ぶための容器として使われてきましたが、今でも嫁入り道具や結婚祝いの品として贈られています。

かごのふたには、「幸せが逃げないように」との願いが込められているのです。

*サイザル麻…多年草の葉の繊維。強くしなやかで、ロープなどにも使われる。

伝統? モダン? 「イミゴンゴ」

イミゴンゴはルワンダ王国時代に、王様の部屋を飾るために生まれた装飾品。幾何学模様の下絵を描いた木板に、粘土状の素材を立体的にのせて、乾燥後に色づけをしていきます。

特徴はそのシンプルさとモダンさ、そしてすべてが天然素材で作られていること。粘土状の素材は子牛のフンと灰をこねたもの、色づけには、赤粘土や黒灰、白土、アロエやハーブなどから何日もかけてつくる顔料を使います。

イミゴンゴはスタイリッシュなアートとして、ホテルやレストランの壁面を飾り、洋服や装飾品のデザインにも使われています。



1

©Alamy/PPS通信社



2

©Getty Images

1.イミゴンゴの模様には、一つ一つ意味がある。2.ホテルの部屋の壁を飾るイミゴンゴ。